

第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

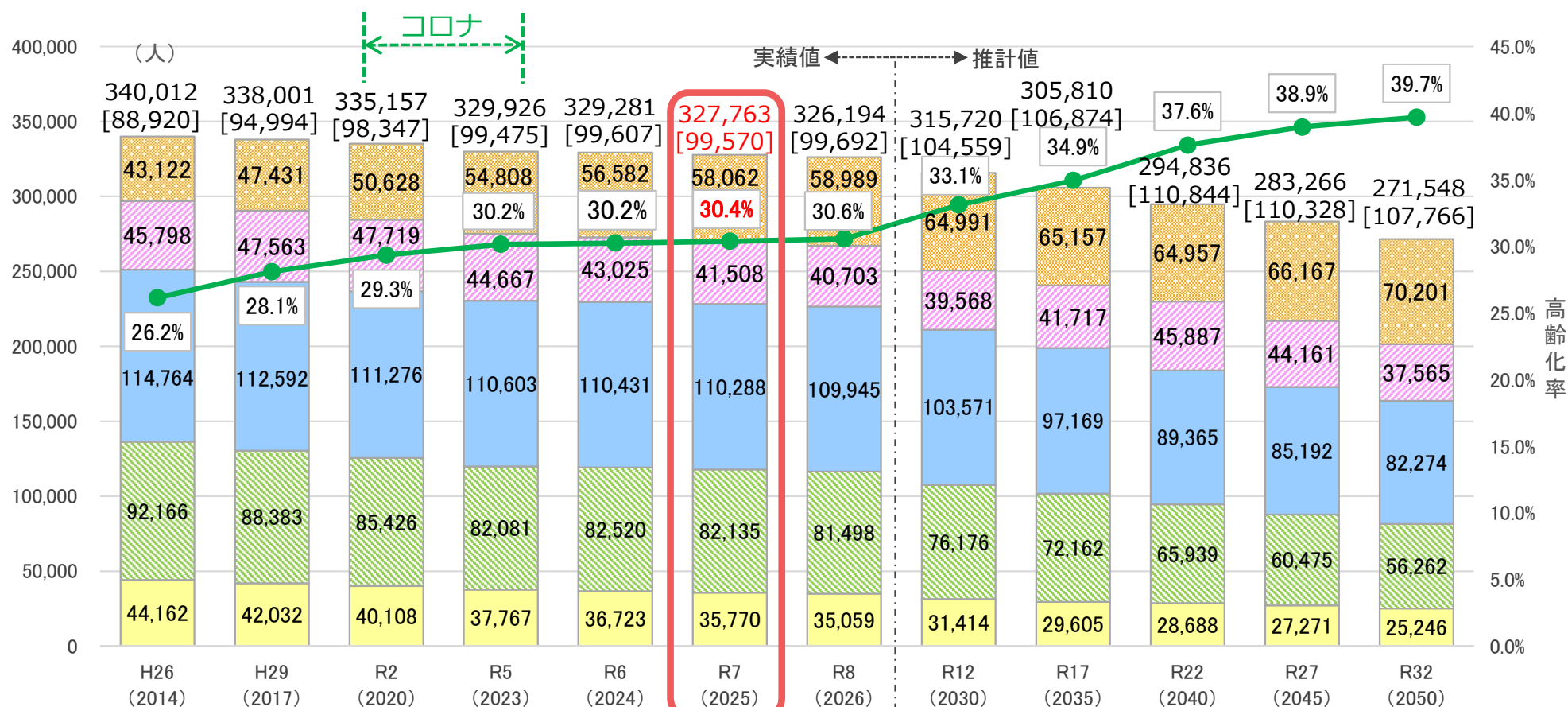
介護保険事業の状況

(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

① 介護保険事業の状況 1) 高齢者数等の状況

■ 高齢者数の推移

- 本市の総人口は減少傾向にあり、令和7年度は、令和6年度と比較して0.46ポイント減の327,763人となった一方、高齢者人口は0.04ポイント減の99,570人で、高齢化率は30.4%であった。



※各年9月末時点
※R8は6月末時点

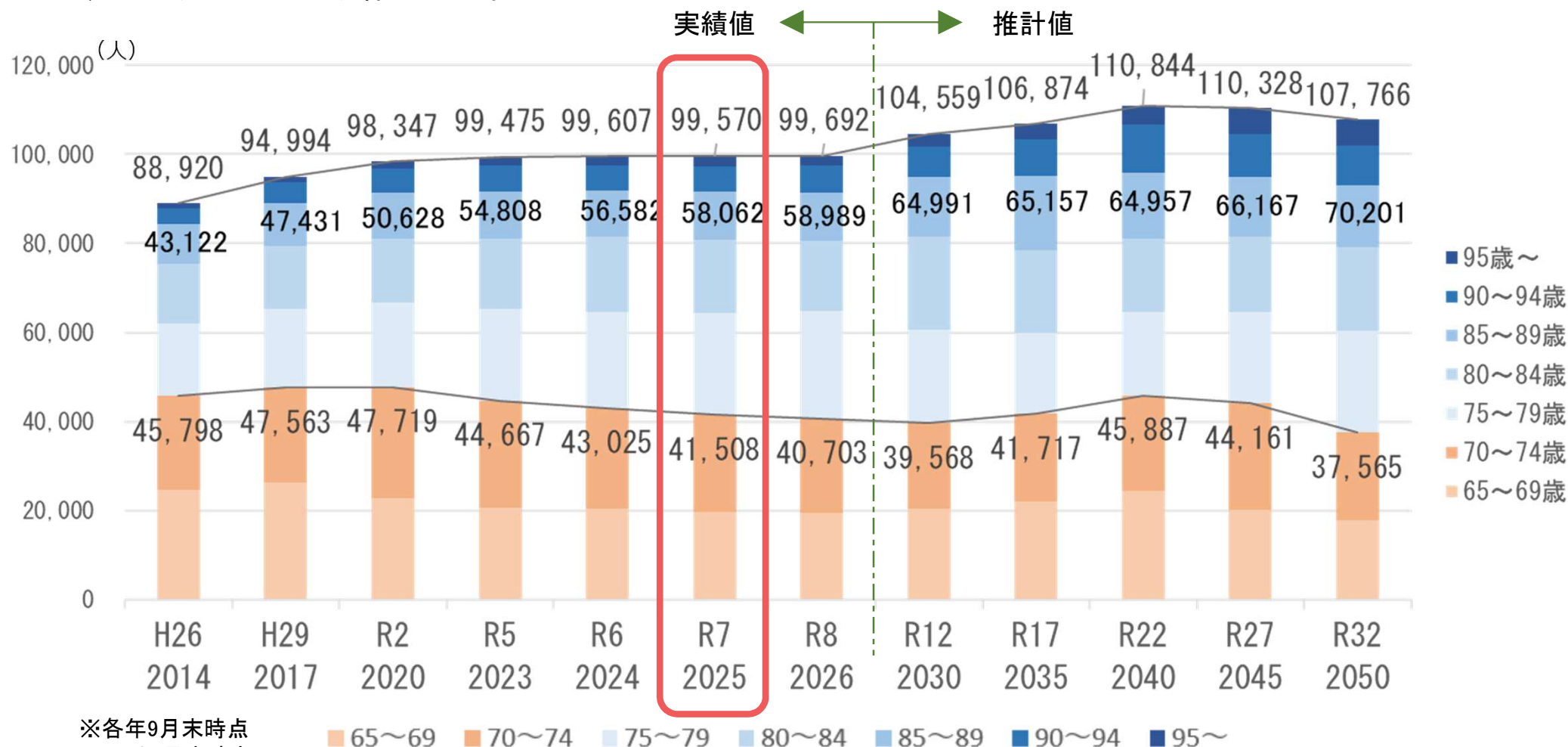
15歳未満 15～39歳 40～64歳 65～74歳 75歳以上 高齢化率

(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

① 介護保険事業の状況 1) 高齢者数等の状況

■ 前期高齢者・後期高齢者数の推移

- 団塊世代の後期高齢年齢への突入により、後期高齢者数は増加傾向にあり、令和7年度は令和6年度と比較し、1,480人(2.62ポイント)増となった。



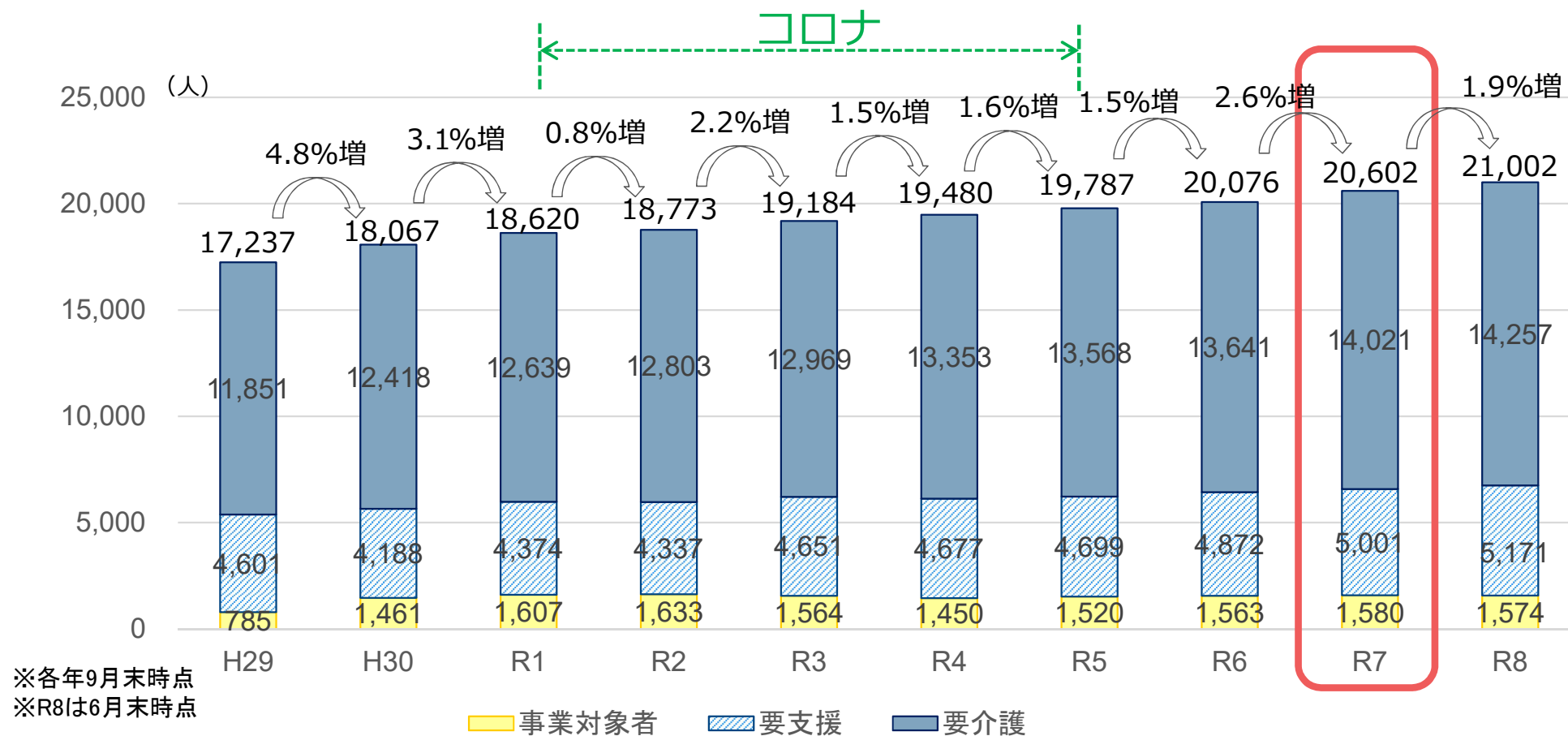
(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

① 介護保険事業の状況

2) 要介護等認定の状況 (1) 認定者数等の推移

■ 認定者数等の推移(事業対象者を含む)

● 要介護等認定者数と事業対象者数の合計は、令和6年度から令和7年度にかけて2.6ポイント増加した。



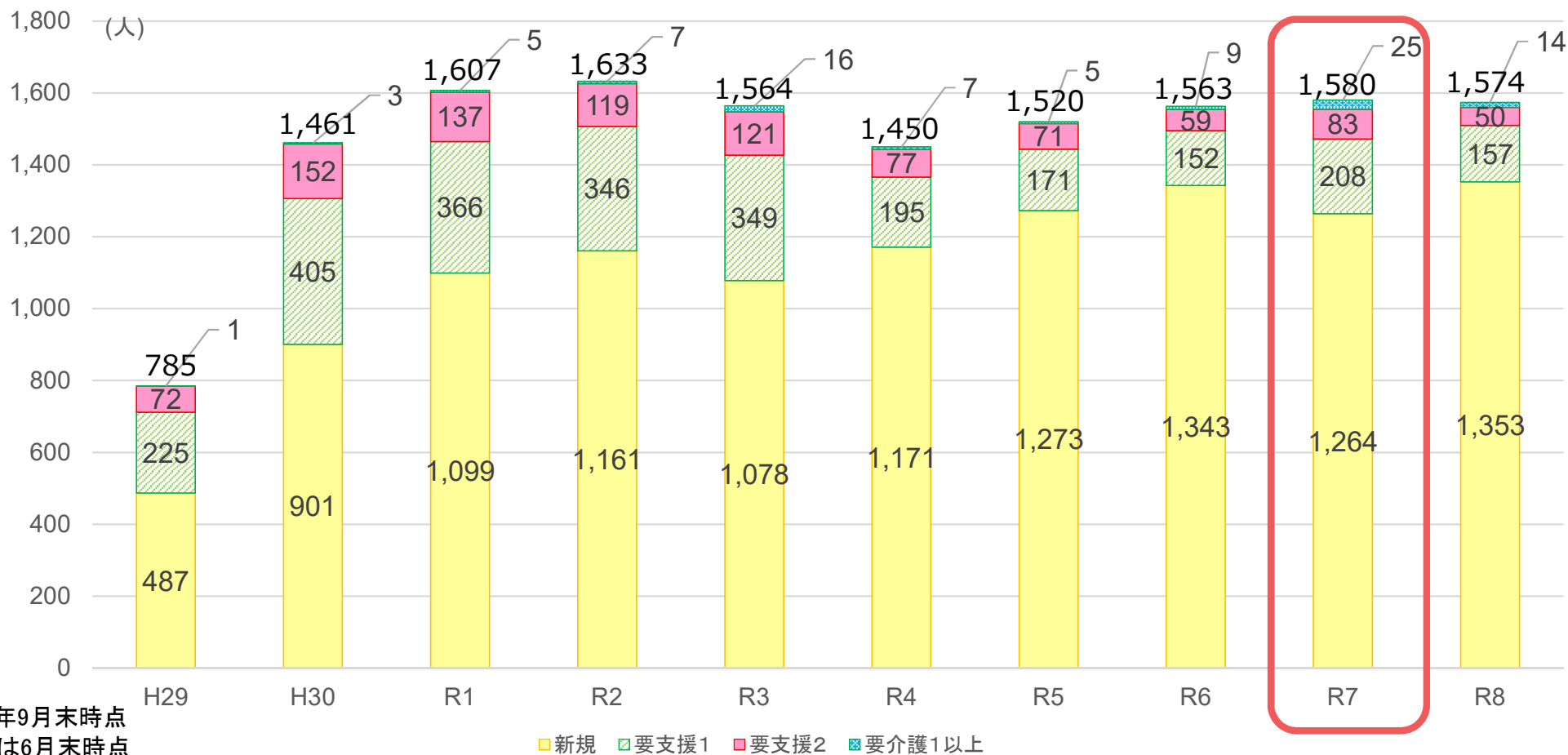
(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

① 介護保険事業の状況

2) 要介護等認定の状況 (2) 事業対象者

■ 事業対象者

- 平成29年度(総合事業開始年度)から令和2年度にかけては増加していたが、令和3年度を機に減少。その後、令和5年度以降は増加に転じ、令和6年度から令和7年度にかけては17人増加した。



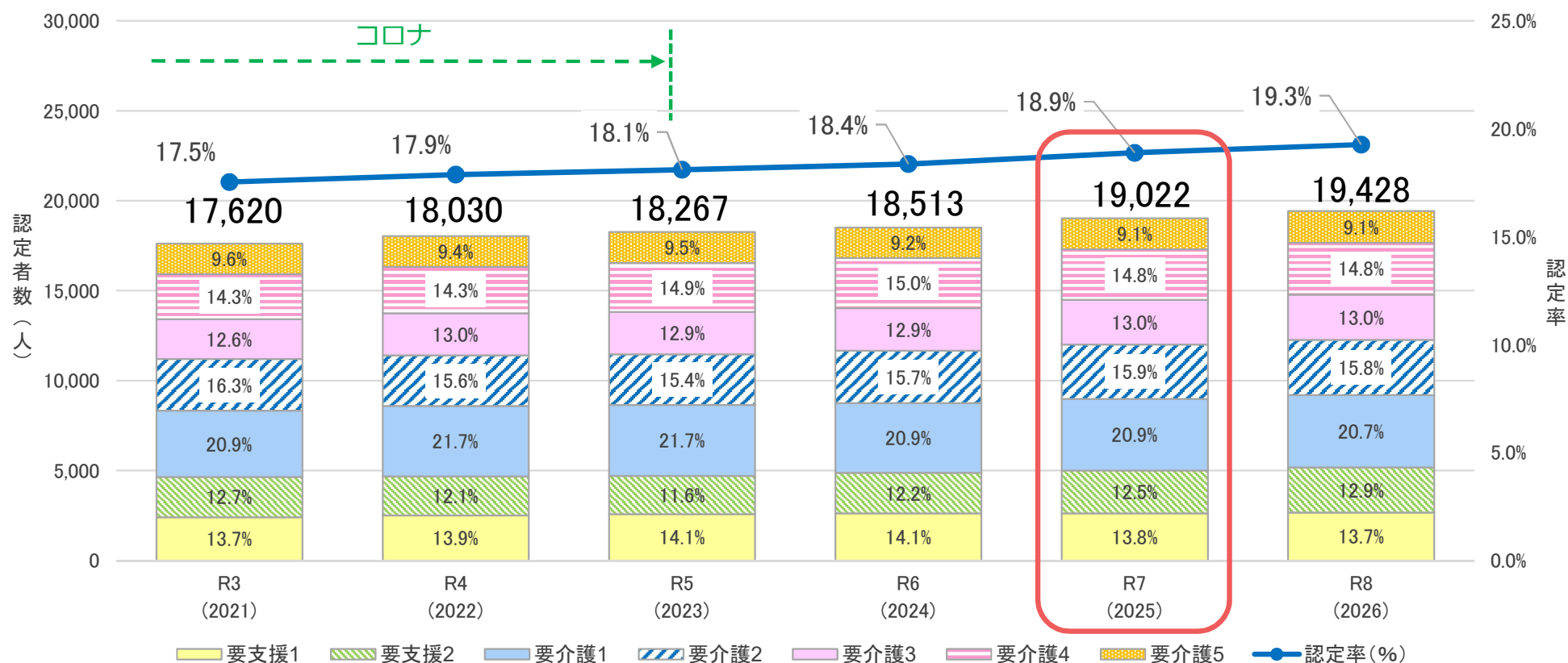
(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

① 介護保険事業の状況

2) 要介護等認定の状況 (3) 要介護等認定者数の推移(要介護度別)

■ 要介護等認定者数の推移(要介護度別)

- 令和6年度と令和7年度の介護度別の構成比を比較すると、【要支援2・要介護2・要介護3】が増加し、【要支援1・要介護4・要介護5】が減少となった。【要介護1】は横ばいとなった。
- 認定率は右肩上がりで上昇し、令和6年度から令和7年度にかけて0.5ポイント上昇した。



※各年9月末時点
※R8は6月末時点

(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

① 介護保険事業の状況

2) 要介護等認定の状況 (4) 認定者数の推計値と実績値の比較

■ 要介護度別認定者数の推計値と実績値の比較

- 令和7年度の認定者数全体における対推計比は、0.6ポイントの差となっており概ね推計どおりであった。

		R5			R6			R7			R8		
		推計値	実績値	対推計比	推計値	実績値	対推計比	推計値	実績値	対推計比	推計値	実績値	対推計比
認定者数		18,321	18,267	99.7%	18,554	18,513	99.8%	18,901	19,022	100.6%	19,328	19,428	100.5%
	要支援1	2,341	2,583	110.3%	2,668	2,616	98.1%	2,753	2,628	95.5%	2,840	2,669	94.0%
	要支援2	2,372	2,116	89.2%	2,086	2,256	108.1%	2,108	2,373	112.6%	2,154	2,502	116.2%
	要介護1	3,823	3,956	103.5%	4,003	3,873	96.8%	4,077	3,983	97.7%	4,209	4,017	95.4%
	要介護2	3,126	2,805	89.7%	2,811	2,911	103.6%	2,842	3,019	106.2%	2,864	3,074	107.3%
	要介護3	2,338	2,351	100.6%	2,382	2,381	100.0%	2,411	2,482	102.9%	2,455	2,519	102.6%
	要介護4	2,596	2,727	105.0%	2,861	2,778	97.1%	2,946	2,813	95.5%	3,022	2,883	95.4%
	要介護5	1,725	1,729	100.2%	1,743	1,698	97.4%	1,764	1,724	97.7%	1,784	1,764	98.9%
認定者のうち第1号被保険者数		18,020	17,919	99.4%	18,199	18,188	99.9%	18,546	18,683	100.7%	18,977	19,081	100.5%
第1号被保険者数		100,335	98,989	98.7%	99,768	99,029	99.3%	100,140	98,931	98.8%	100,508	99,013	98.5%
認定率		18.0%	18.1%	-	18.2%	18.4%	-	18.5%	18.9%	-	18.9%	19.3%	-

※各年9月末時点

※R8は6月末時点

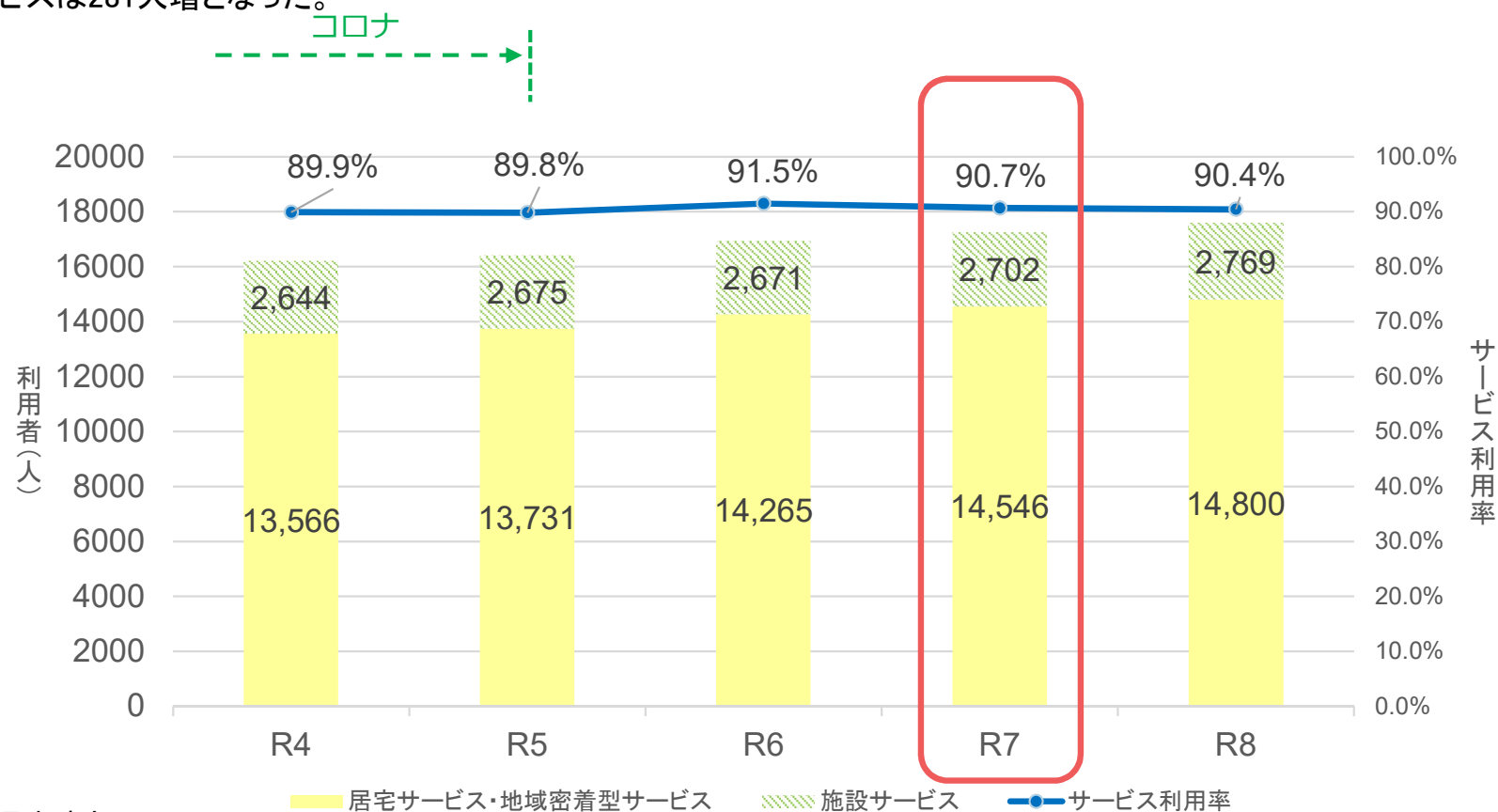
(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

① 介護保険事業の状況

3) 介護保険サービスの利用状況 (1) サービス利用者数の推移

■ 介護保険サービス利用者数の推移

- サービス利用率は、令和6年度から令和7年度にかけて0.8ポイント減少した。
- サービス利用者数は、令和6年度から令和7年度にかけて、施設サービスが31人増、居宅サービス・地域密着型サービスは281人増となった。



※各年9月末時点

※R8は6月末時点

「居宅サービス」、「施設サービス」、「地域密着型サービス」の種類については、第9期まえばしスマイルプランの136～137ページを参照

(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

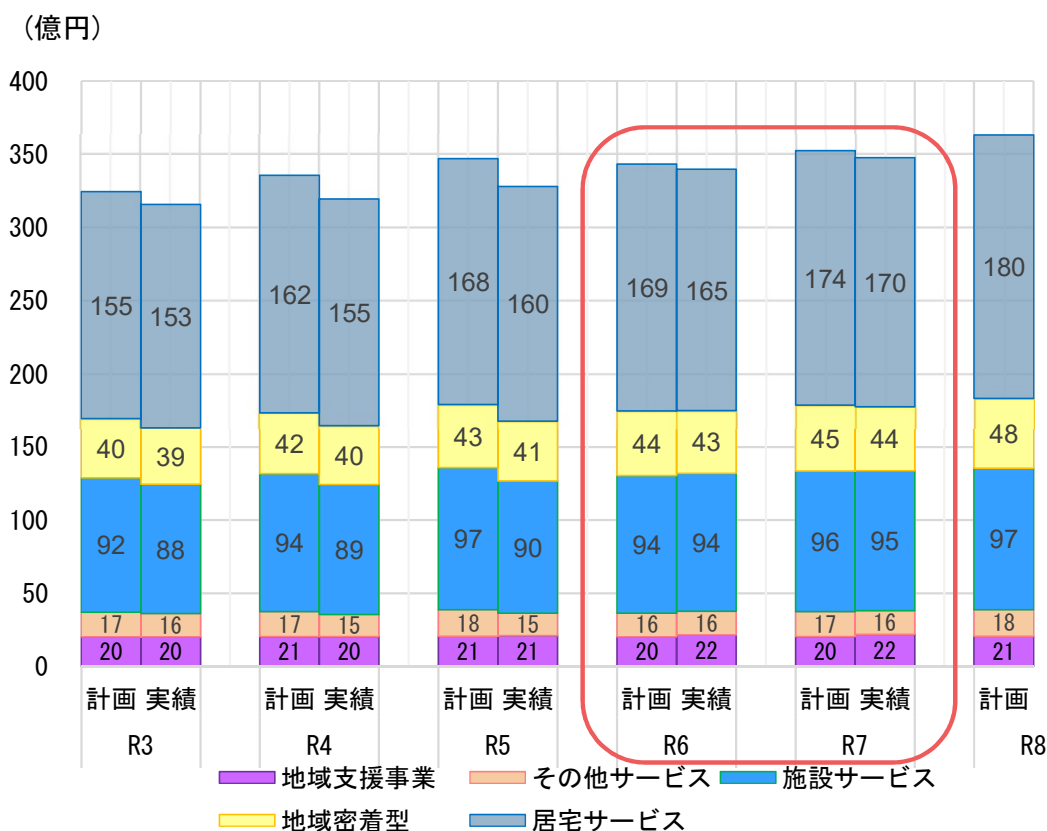
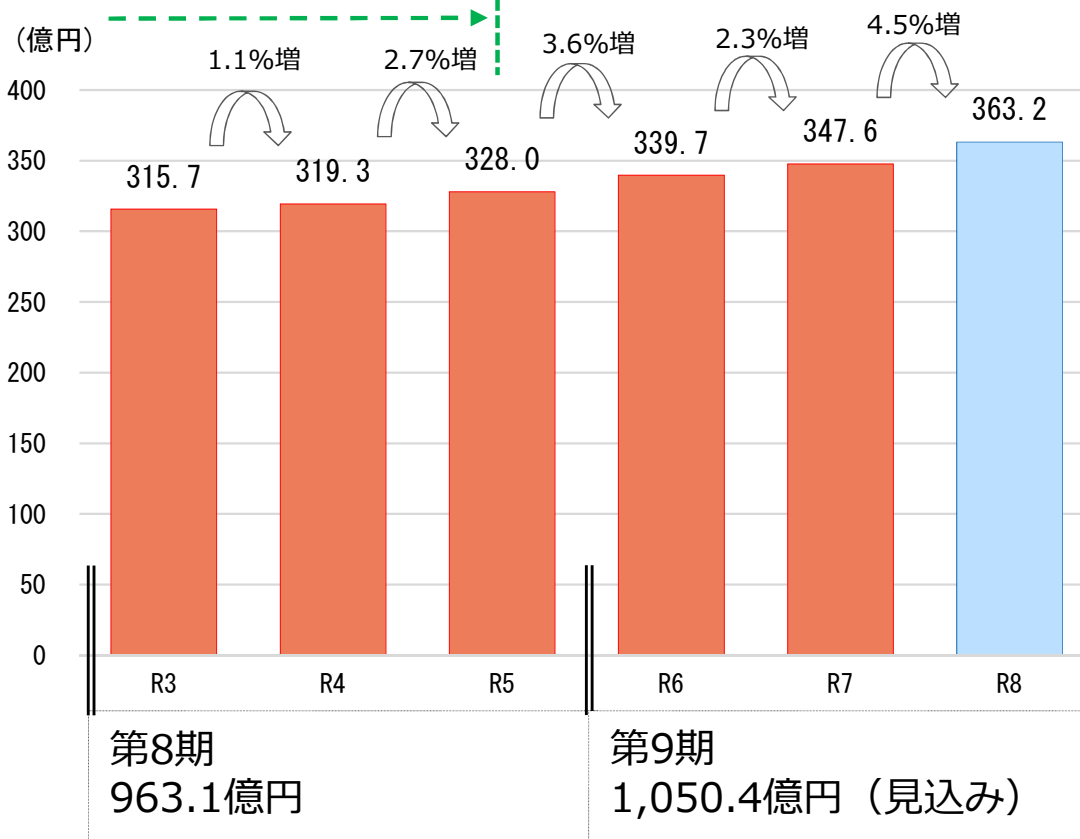
① 介護保険事業の状況

3) 介護保険サービスの利用状況 (2) 介護保険給付費の推移

■ 介護保険給付費の推移

- 介護給付費全体は、令和6年度から令和7年度にかけて約8億円増加し347.6億円に到達した。
- 令和6年度と令和7年度を比較して、最も給付費が増加したのは、居宅サービスで約5億円増となった。

コロナ



※「居宅サービス」、「施設サービス」、「地域密着型サービス」の種類については、第9期まえばしスマイルプランの136～137ページを参照

(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

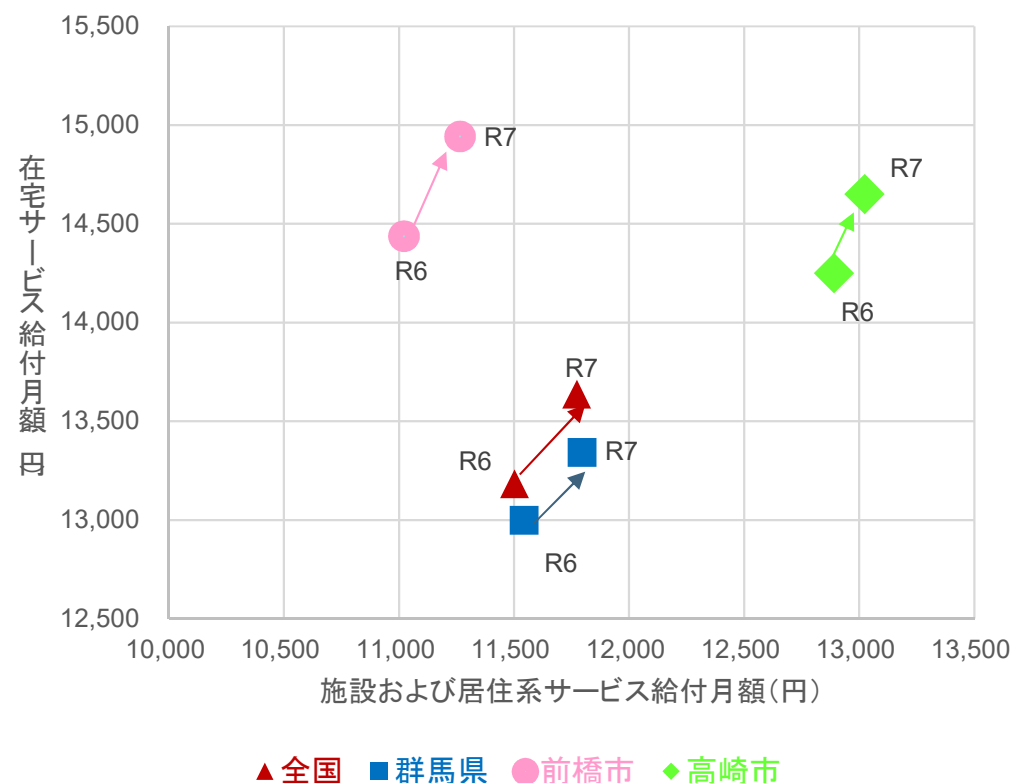
① 介護保険事業の状況

3) 介護保険サービスの利用状況 (3) 被保険者1人あたり給付月額

■ 地域比較(第1号被保険者1人あたり給付月額)

- 本市の在宅サービスの給付月額は全国・群馬県平均よりも多く、令和6年度と比較すると、被保険者1人あたり給付月額の増加額は群馬県平均や全国平均よりも高くなっている。

地区	年度	施設および居住系サービス給付月額	在宅サービス給付月額
全国	R6	11,502	13,183
全国	R7	11,773	13,635
群馬県	R6	11,544	12,998
群馬県	R7	11,796	13,342
前橋市	R6	11,021	14,437
前橋市	R7	11,265	14,942
高崎市	R6	12,891	14,249
高崎市	R7	13,024	14,649



※「在宅サービス」、「施設サービス」、「居住系サービス」の種類については、第9期まえばしスマイルプランの104ページを参照

(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

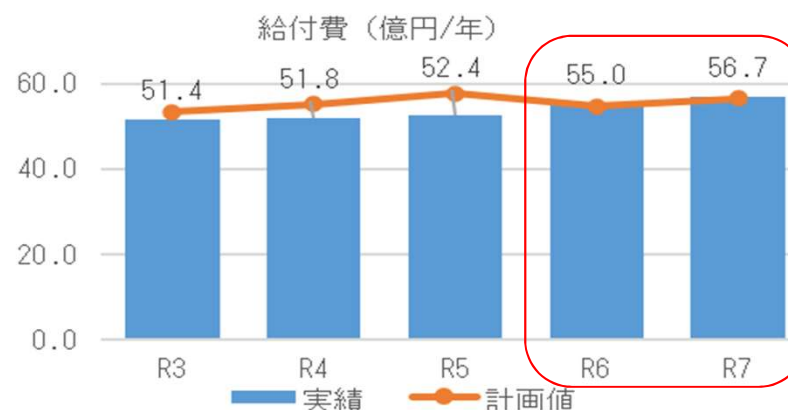
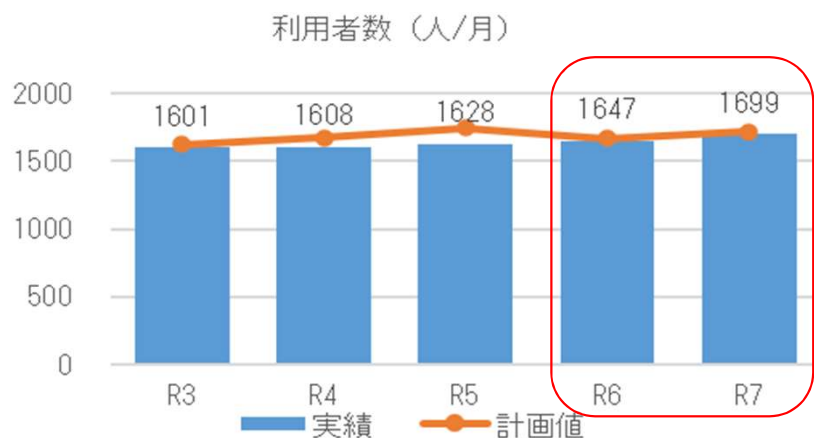
① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和7年度／第9期2年目】

① 施設サービス

■ 介護老人福祉施設

- 【令和7年度実績】月平均利用者数が1,699人、対計画比99.0ポイント、年間給付費56.7億円で、対計画比100.6ポイントであった。
- 【令和6年度と比較】月平均利用者数が52人増、年間給付費が約1.7億円増であった。
- 〈考察〉
- 令和6年度及び令和7年度は概ね計画値通りに推移している。
- 利用者数、給付費ともに増加傾向にある。



(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和7年度／第9期2年目】

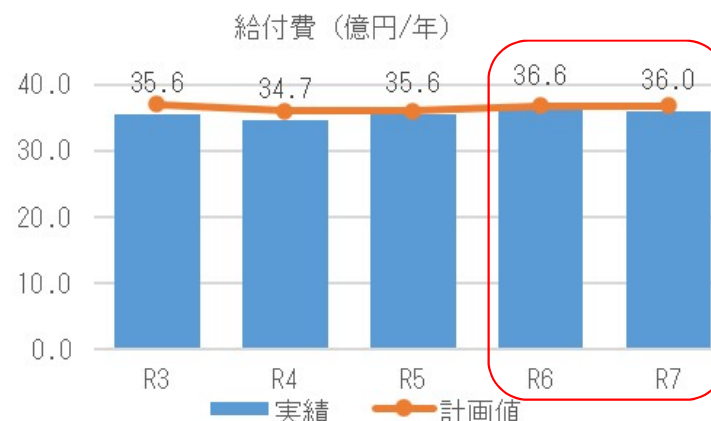
① 施設サービス

■ 介護老人保健施設

- 【令和7年度実績】月平均利用者が933人、対計画比95.2ポイント、年間給付費36.0億円で、対計画比97.8ポイントであった。
- 【令和6年度と比較】月平均利用者が18人減、年間給付費が約0.6億円減であった。

● <考察>

- 令和6年度及び令和7年度は概ね計画値通りに推移したが、令和7年度の利用者数については対計画比が95.2ポイントとなり、実績値が計画値を下回った。
- 利用者は減少傾向にある。給付費は令和4年度から令和6年度にかけて増加傾向であったが、令和7年度には減少に転じた。



(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和7年度／第9期2年目】

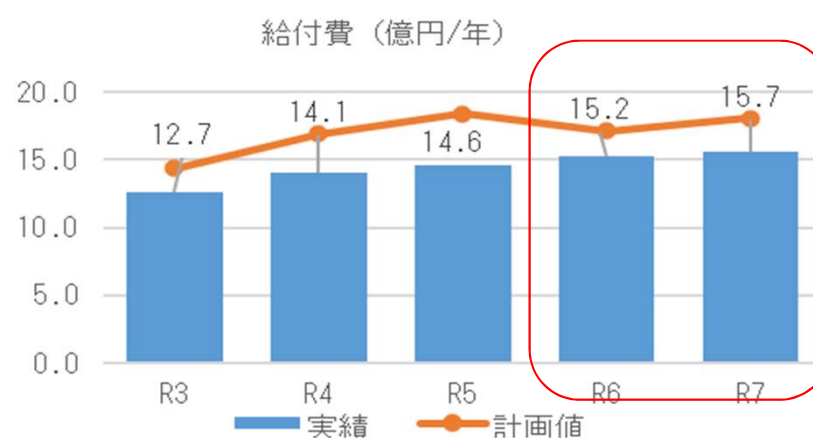
② 居住系サービス

■ 特定施設入居者生活介護(介護予防を含む)

- 【令和7年度実績】月平均利用者が670人、対計画比87.2ポイント、年間給付費15.7億円で、対計画比86.7ポイントであった。
- 【令和6年度と比較】月平均利用者が7人増、年間給付費が約0.5億円増であった。

■ <考察>

- 令和6年度及び令和7年度は実績値が計画値を下回った。
- 利用者・給付費ともに増加傾向にある。



(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和7年度／第9期2年目】

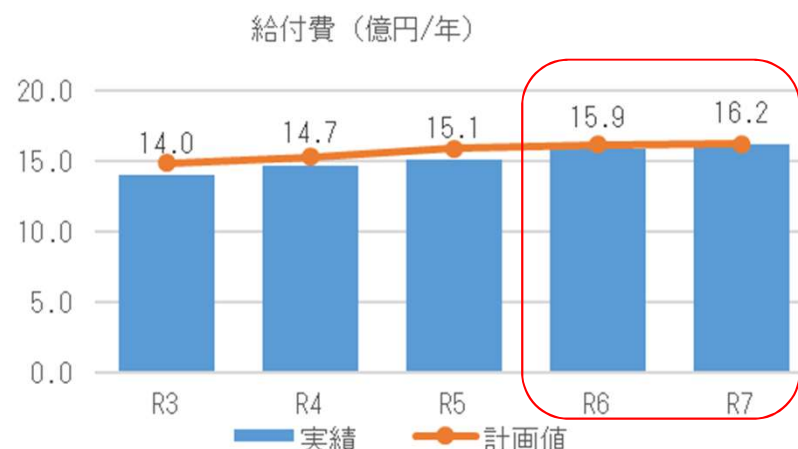
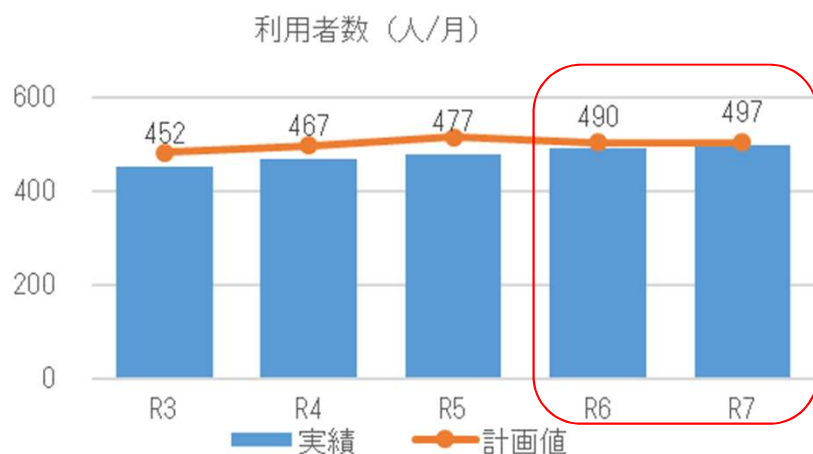
② 居住系サービス

■ 認知症対応型共同生活介護（介護予防を含む）

- 【令和7年度実績】月平均利用者が497人、対計画比98.7ポイント、年間給付費16.2億円で、対計画比99.7ポイントであった。
- 【令和6年度と比較】月平均利用者が7人増、年間給付費が約0.3億円増であった。

■ <考察>

- 令和6年度及び令和7年度は概ね計画値通りに推移している。
- 利用者数、給付費ともに増加傾向にある。



(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和7年度／第9期2年目】

③ 在宅サービス

■ 訪問介護

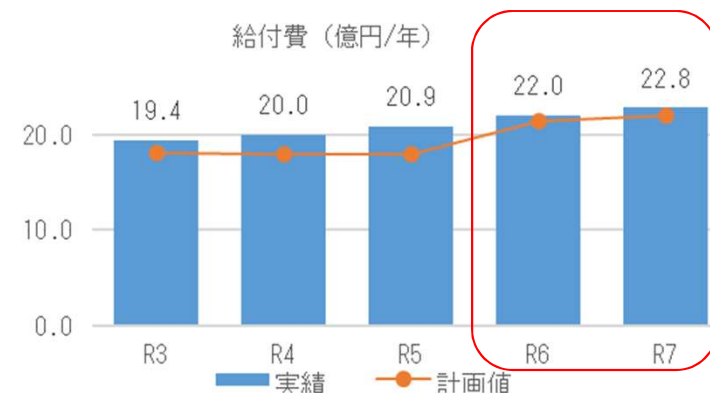
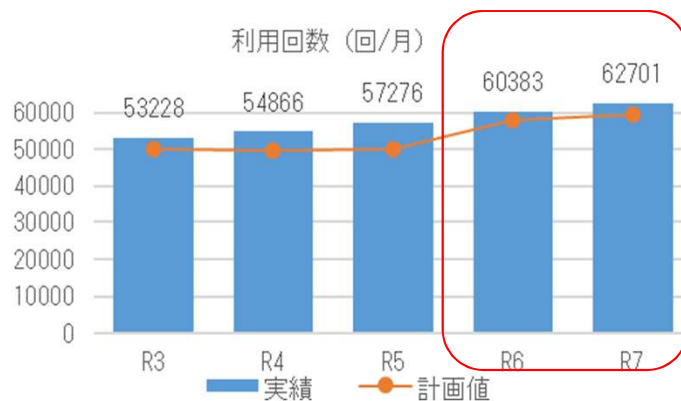
- 【令和7年度実績】月平均利用者が2,974人、対計画比97.7ポイント、月平均利用回数が62,701回、対計画比105.4ポイント、年間給付費22.8億円で、対計画比103.7ポイントであった。

- 利用者1人あたりの月平均利用回数は、令和7年度は21.1回であった。

(参考) 令和3年度:19.2回、令和4年度:19.5回、令和5年度:19.8回、令和6年度:20.8回

■ <考察>

- 令和6年度及び令和7年度の利用者数は概ね計画値通りであり、利用回数、給付費は計画値を上回った。
- 利用者数、利用回数、給付費ともに増加傾向にある。



(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和7年度／第9期2年目】

③ 在宅サービス

■ 訪問看護(介護予防を含む)

- 【令和7年度実績】月平均利用者が2,667人、対計画比103.8ポイント、月平均利用回数が24,331回、対計画比106.5ポイント、年間給付費13.2億円で、対計画比106.5ポイントであった。

- 利用者1人あたりの月平均利用回数は、9.1回であった。

(参考) 令和3年度:8.8回、令和4年度:8.7回、令和5年度:8.9回、令和6年度:9.0回

■ <考察>

- 令和6年度は利用者数、利用回数、給付費ともに概ね計画値通りであり、令和7年度は利用者数、利用回数、給付費ともに計画値に対して実績値が上回っており、増加傾向にある。

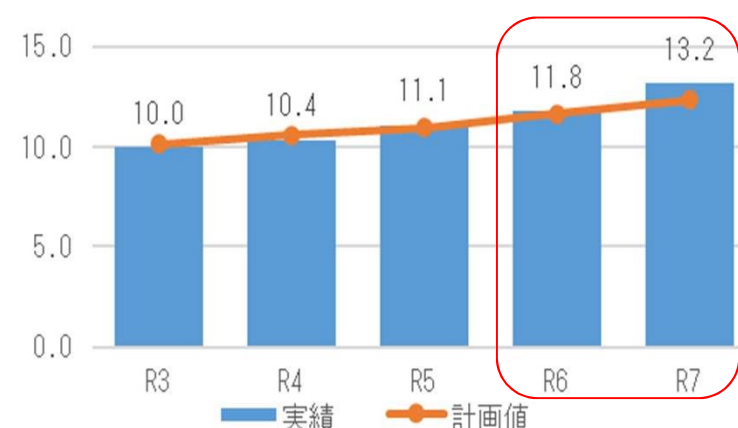
利用者数 (人/月)



利用回数 (回/月)



給付費 (億円/年)



(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和7年度／第9期2年目】

③ 在宅サービス

■ 通所介護

- 【令和7年度実績】月平均利用者数が4,635人、対計画比98.8ポイント、月平均利用回数が67,337回、対計画比97.5ポイント、年間給付費63.6億円で、対計画比95.5ポイントであった。

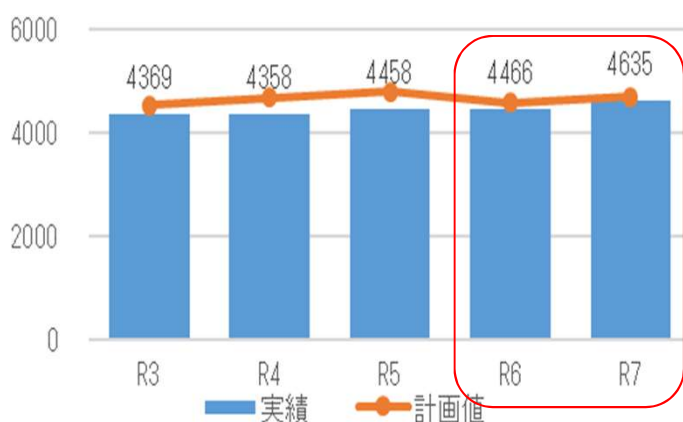
- 利用者1人あたりの月平均利用回数は、14.5回であった。

(参考) 令和3年度:14.9回、令和4年度:14.6回、令和5年度:14.7回、令和6年度:14.6回

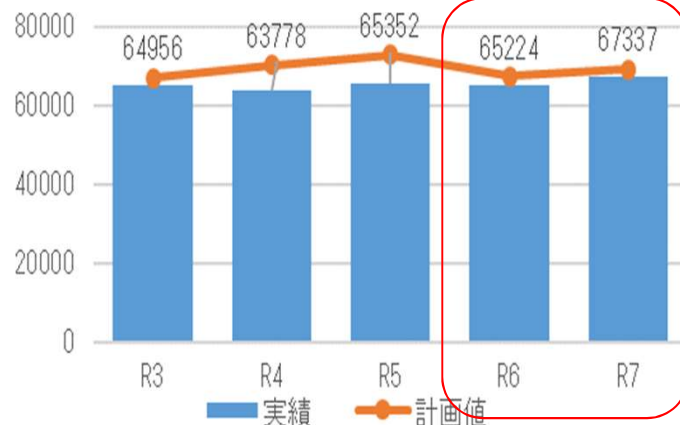
■ <考察>

- 令和6年度及び令和7年度は、利用者数、利用回数は概ね計画値通りであり、給付費は計画値を下回った。
- 利用者数、利用回数、給付費ともに増加傾向にある。

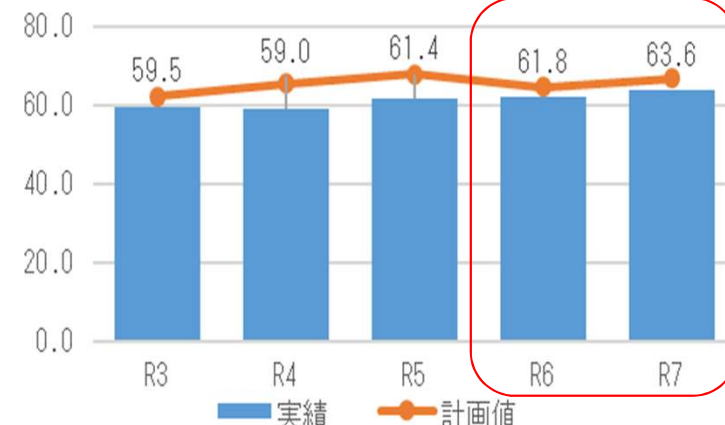
利用者数 (人/月)



利用回数 (回/月)



給付費 (億円/年)



(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

① 介護保険事業の状況

4) 計画値と実績値の比較【令和7年度／第9期2年目】

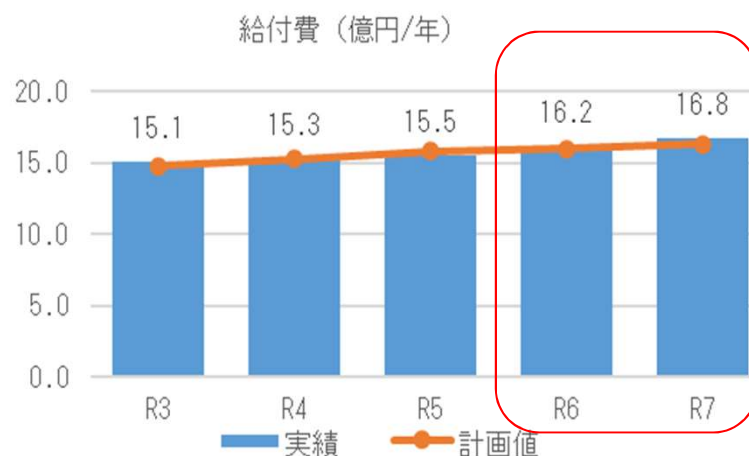
③ 在宅サービス

■ 介護予防支援・居宅介護支援

- 【令和7年度実績】月平均利用者数が10,909人、対計画比101.8ポイント、年間給付費16.8億円で、対計画比103.0ポイントであった。

■ <考察>

- 令和6年度及び令和7年度は利用者数は概ね計画値通りであり、給付費は計画値を上回った。
- 利用者数、給付費ともに増加傾向にある。



(1) 第9期まえばしスマイルプランの分析・評価について

① 介護保険事業の状況

(参考) 介護事業所数

事業所数は年度末時点
医療系のみなし指定は除く。

令和5年度→令和7年度
事業所数増減

減少 -2

増加 19

増加 5

増加 5

増加 27

減少 -1

減少 -1

増加 9

増加 1

増加 1

増加 36

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	事業所数	定員	事業所数	定員	事業所数	定員	事業所数	定員	事業所数	定員	事業所数	定員
訪問介護	99		100		104		110		112		108	
訪問入浴介護	5		5		5		5		5		5	
訪問看護	53		53		64		71		81		90	
訪問リハビリテーション	3		3		4		5		12		10	
通所介護	138		138		137		140		142		145	
通所リハビリテーション	12		12		11		11		11		11	
福祉用具貸与	21		21		21		20		21		20	
特定福祉用具販売	20		20		20		19		20		19	
短期入所生活介護	32		32		33		33		33		33	
短期入所療養介護	16		16		14		14		14		14	
特定施設入居者生活介護	12	730	12	730	14	940	15	1,020	15	1,020	15	1,020
(居宅サービス)小 計	411	730	412	730	427	940	443	1,020	466	1,020	470	1,020
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	3		3		3		4		3		4	
夜間対応型訪問介護	0		1		1		1		1		1	
地域密着型通所介護	51		53		51		52		53		52	
認知症対応型通所介護	6		6		6		5		5		4	
小規模多機能型居宅介護	18		18		18		19		19		19	
認知症対応型共同生活介護	39	486	39	486	39	495	40	513	40	513	40	513
地域密着型介護老人福祉施設	7	130	8	155	8	155	8	155	8	155	8	155
看護小規模多機能型居宅介護	1		1		1		1		1		1	
(地域密着型サービス)小 計	125	616	129	641	127	650	130	668	130	668	129	668
居宅介護支援	135		126		121		122		120		131	
介護老人福祉施設	29	1,725	29	1,734	29	1,734	30	1,804	30	1,804	31	1,834
介護老人保健施設	14	1,044	14	1,044	13	1,005	13	1,005	13	1,005	13	1,005
介護療養型医療施設	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
介護医療院	1	26	1	26	1	65	1	65	1	65	1	65
(施設系サービス)小 計	45	2,800	44	2,804	43	2,804	44	2,874	44	2,874	45	2,904
合 計	716	4,146	711	4,175	718	4,394	739	4,562	760	4,562	775	4,592
(参考)	各年9月末現在											
介護付き有料老人ホーム(再掲)	10	600	10	600	12	810	12	810	13	890	13	890
住宅型有料老人ホーム	81	2,223	82	2,274	82	2,239	88	2,411	93	2,547	95	2,678
健康型有料老人ホーム	1	24	1	24	1	24	1	24	1	24	1	24
(有料老人ホーム)小 計	92	2,847	93	2,898	95	3,073	101	3,245	107	3,461	109	3,592
サービス付き高齢者向け住宅	33	1,000	32	993	31	986	31	1,001	32	1,052	32	1,052
養護老人ホーム(再掲)	2	130	2	130	2	130	2	130	2	130	2	130
軽費老人ホームA型(給食型)	1	80	1	80	1	80	1	80	1	80	1	80
ケアハウス	9	330	9	330	9	330	9	330	9	330	9	330
(軽費老人ホーム)小 計	10	410	10	410	10	410	10	410	10	410	10	410

増加 1

増加 7

増加 8

増加 1